

(一社) 北海道建築士会
まちづくり活動事例集

旭川の歴史的建物の保存を 考えるプロジェクト

主催団体
旭川の歴史的建物の保存を
考える会

旭川支部
歴史まちづくり

取組の目的・背景

・平成元年の創立以来、継続的な活動として建築賞の表彰をはじめ歴史的建物の見学会や市民向け公開講座、建物アート展などを実施。建物の歴史的背景や役割、建築的手法の解説などを通して、市民の建物への愛着を深めるとともに、建築文化の継承を訴える活動を続けている。

取組の内容

・上記以外の継続的取組みとして会の創立時から川島前会長が目指してきた旧宮北邸の保存と活用について行政に対し地道に働きかけ、市民にPRするためのCGアニメーションを作成するなど積極的な活動を実施している。

取組の成果

・活動をとおして市民とのコミュニケーションの場が出来、それによって新規入会者も少しずつ増え歴史と建物・文化の大切さを一人でも多くの市民に伝えることができたと考えている。今後更なる活動の充実を目指したい。

取組の課題と期待

・活動の灯を消さないためには年間予算の確保が欠かせない。そのため現実問題として1人でも多くの一般会員と賛助会員の入会を増やすことが本会にとっての大きな課題となっている。

建築士としての関わり

・毎年実施している建築賞の表彰事業では、審査選考委員会にて選出した候補の中から表彰建物を決定し、その選考理由を作成する必要がある。それに対し建築士としての専門的な知識による評価面で深く関与している。



URL

QRコード